

始めよう!

このRePlex™ Moduleは、1回の測定でイムノアッセイ2回もしくは総タンパク質アッセイとイムノアッセイを行うRePlex™アッセイで一次、二次抗体を取り除くのに必要なすべての試薬を提供します。Jessのみに使用できることに注意してください。

内容物

プラスチックケース1、REPLEX™ REAGENT 1 (RP-001-1)、18–28 °Cで保存

内容物	パーツ番号
RePlex™ Reagent 1 (12 mL)	043-827

プラスチックケース2、REPLEX™ REAGENT 2 (RP-001-2)、2–8 °Cで保存

内容物	パーツ番号
RePlex™ Reagent 2 (3 mL)	043-828

他に必要なもの

- Separation ModuleとDetection Moduleで提供されている試薬と消耗品
- 試薬の調製方法は、Separation ModuleとDetection Moduleのインサートに書かれています。もしくは弊社の[website](#)からダウンロードしてください。

RePlex™ Moduleの準備

LUMINOL-SとPEROXIDEの混合 (必要な場合)

- 450 µLのLuminol-Sと450 µLのPeroxideをマイクロチューブで混ぜます。
- ボルテックスで混合し、氷上で保存します。

REPLEX™ REAGENTの準備

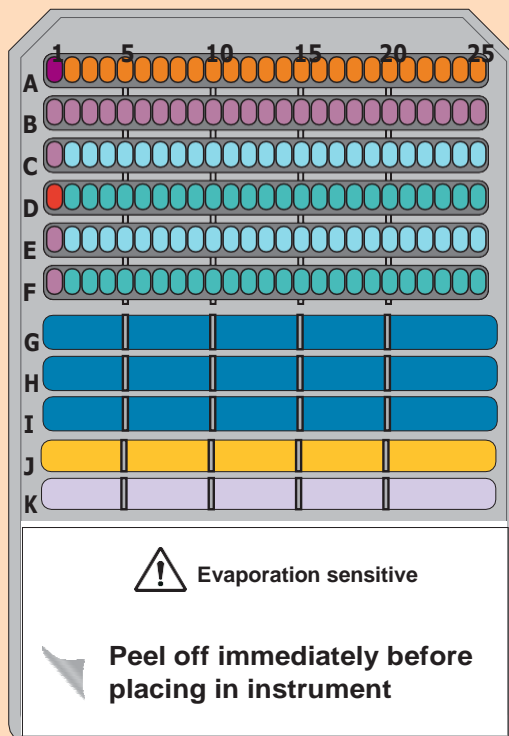
- 1.4 mLのRePlex™ Reagent 1と0.35 mLのRePlex™ Reagent 2をマイクロチューブで混ぜます。
- チューブを閉じ、ボルテックスします。



フリーダイヤル: (888) 607-9692
 電話: (408) 510-5500
 ファックス: (408) 510-5599
 info@proteinsimple.com
 proteinsimple.com

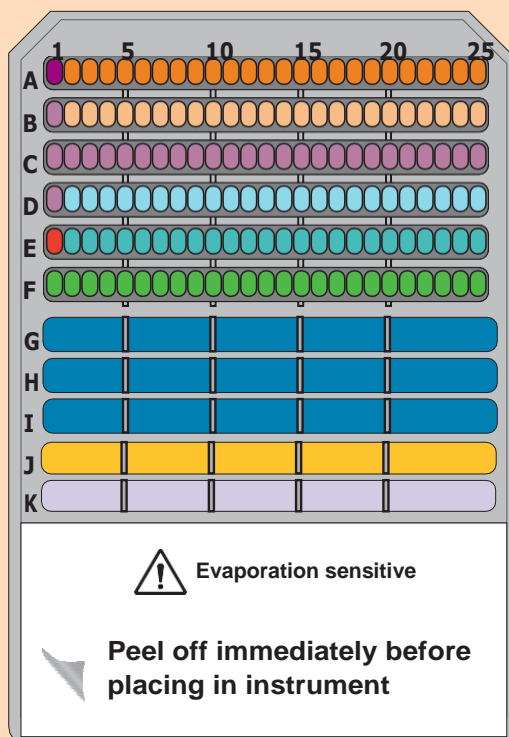
プレートの準備

イムノアッセイ2回



- Biotinylated Ladder, 5 μ L; ● 調整済サンプル, 3 μ L
- Antibody Diluent (2またはMilk-Free), 10 μ L
- Antibody Diluent (2またはMilk-Free), 10 μ L; ● 1回目のプローブ用一次抗体, 10 μ L
- Streptavidin-HRPまたはNIR, 10 μ L; ● 1回目のプローブ用二次抗体, 10 μ L
- Antibody Diluent (2またはMilk-Free), 10 μ L; ● 2回目のプローブ用一次抗体, 10 μ L
- Antibody Diluent (2またはMilk-Free), 10 μ L; ● 2回目のプローブ用二次抗体, 10 μ L
- Wash Buffer
- 1区画につき500 μ L
- Luminol-Peroxide混合液, 170 μ L/1区画 (化学発光使用時のみ)
- RePlex™ reagent混合液, 300 μ L/1区画

イムノアッセイ + 総タンパク質アッセイ



- Biotinylated Ladder, 5 μ L; ● 調整済サンプル, 3 μ L
- Antibody Diluent (2またはMilk-Free), 10 μ L; ● Total Protein labeling reagent, 10 μ L
- Antibody Diluent (2またはMilk-Free), 10 μ L
- Antibody Diluent (2またはMilk-Free), 10 μ L; ● 1回目のプローブ用一次抗体, 10 μ L
- Streptavidin-HRPまたはNIR, 10 μ L; ● 1回目のプローブ用二次抗体, 10 μ L
- 2回目のプローブ用Total Protein Streptavidin-HRP, 8 μ L
- Wash Buffer
- 1区画につき500 μ L
- Luminol-Peroxide混合液, 170 μ L/1区画
- RePlex™ reagent混合液, 300 μ L/1区画

より一貫した結果を得るために、試薬を加えるたびにプレートに蓋をし、Wash Bufferを加える際、気泡が入らないよう十分気を付けてください。

1. プレート図に示されている容量の試薬をアッセイプレートに分注します。
2. プレートを室温で5分間、2500 rpm (~1000 x g) で遠心します。すべてのウェルで溶液が完全にウェルの底にあることを確認します。